

近江楽座

は、

県大生の地域貢献活動を応援する

教育プログラムです。

最大30万円の活動助成

SDGs推進に貢献し、持続可能な社会を目指す
活動相談・指導助言・広報支援



地域に飛び出し
地域の人たちとふれあい
問題意識を育みながら
地域課題の解決を目指します！

2025年度

近江楽座

プロジェクト募集開始！

滋賀県立大学 × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

滋賀県立大学SDGs宣言



- S 滋賀県立大学は「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに
- D 誰一人取り残さない持続可能な社会を目指し
- G グローカルな思考と実践をもって
- S 世界と地域の発展に貢献します

募集期間 2025.4.14 - 5.9

審査会 2025.5.24
(プレゼンテーション)

詳細は近江楽座HP (<https://ohmirakuza.net/>)にて！



近江楽座HP

滋賀県立大学 近江楽座

(事務局) 〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500 交流センター内
TEL 0749-28-8616 FAX 0749-28-8473 E-mail: info@ohmirakuza.net

<https://ohmirakuza.net>

近江楽座は地域と連携して、
共に学び、活動しながら様々な課題解決を目指します。
地域の方々や連携する団体と活動の内容や方針を充分に相談した上で応募して下さい。

Q:誰でも応募できますか？

A:本学の学生が主体となる活動であれば、誰でも応募できます。ただし、グループでの活動に限ります。

Q:助成金はどんなことに使えますか？

A:機材などの物品や消耗品の購入費、交通費、外部講師への謝金や印刷製本費などに使用することができます。使用できない経費もありますので、詳しくは問い合わせして下さい。

Q:採択されたらどんなメリットがありますか？

A:活動経費の助成のほか、活動に関する相談や指導・助言、情報提供、活動紹介冊子の作成やホームページを活用してのPRや広報、プレゼンの機会提供など、さまざまところでみなさんの活動をサポートしていきます。

「近江楽座」という大学の地域貢献プロジェクトの一環ということで、地域の方々の理解や信頼を得やすいという声も聞かれています。また、就職活動の際、近江楽座としての活動がとて素晴らしいPRになったという先輩の声も多く聞かれています。

近江楽座とは

「近江楽座」は、大学の総合力、教員の専門性、学生の行動力を源に、SDGsの目標達成への視点も踏まえて、地域社会へ根付いていく学生を主体としたプロジェクトを募集し、所定の審査を経て採択されたプロジェクトに対し、経費の助成や活動相談、指導・助言、広報などの活動支援を行っています。この機会に新たに「近江楽座」に応募したい学生、今後もプロジェクトを継続していきたい学生、よりよい未来社会を共に創っていく活動を進めたい学生、そして地域から提案された課題にチャレンジしてみたい学生など、まちづくりや地域おこしなどへの学部、学科、研究室をこえたさまざまな学生チームの参加を期待します。

募集するプロジェクト

「地域活性化への貢献」に対して、以下に示すような取組によって成果が見込まれるプロジェクトに対し、支援を行います。

- 学部学科を超えた取組
- 行政・企業・市民の人的ネットワークづくり
- 地域活性化のための活動拠点づくり
- 地域文化の振興、再生のための活動、イベント
- 地域経済の活性化につながる取組
- NPOほか組織・人材の育成と活用
- 地域から始める気候変動対応の取組
- その他、地域と連携し活性化へ取り組むプロジェクト

※ただし、政治、宗教、営利を目的とした活動は対象となりません。

応募方法 **重要!**

(1)応募方法

所定の申請書(別添様式)に必要事項を記入、1部作成し、データと共に提出して下さい。(メールは不可)

(2)応募期間

令和7年4月14日(月)から令和7年5月9日(金)
平日9:30~17:00の間に、直接持参して下さい(郵送不可)

(3)応募書類の提出先

近江楽座事務局 (滋賀県立大学 交流センター)

応募にあたっては、「募集要領」や「申請書の記入要領」をよくお読みください。募集要領や申請書等は、近江楽座ホームページよりダウンロードできます。詳細は事務局におたずねください。

近江楽座Q&A

Q:継続と新規が同じ審査基準では、新規プロジェクトが不利になりませんか？

A:新規プロジェクトの採用枠を設けていますので、不利になることはありません。新規プロジェクトでも既に活動実績があるものについてはその実績を、活動実績がない場合は、発展性や実現性などの項目でそれに代わる評価をします。また、継続プロジェクトは、これまでの活動実績と今回応募する活動は区分することが必要です。

Q:CO2ネットゼロを始めSDGsの関わりが全てのプロジェクトで求められるのですか？

A:全てのプロジェクトにおいてSDGsとの関わりを明確にして、地域社会と共に課題解決を目指すとともに、コロナ禍で見えてきた課題や取組を踏まえた活動を期待します。CO2ネットゼロに関する取組は必須ではありません。

募集区分および支援内容など

(1)概要

▽対象となる活動

本学の教員、学生等で構成される教育研究活動、本学教員の指導のもとに、自主的に活動する学生グループの活動、行政やNPO等の支援を得て、自主的に活動する学生グループの活動、その他、地域活性化への貢献や地域課題解決を目的に活動する学生グループの活動

▽募集区分

いずれのプロジェクト区分においても、SDGsとの関わりを意識し、SDGsの考え方や取組を地域や社会に広げていくもので、コロナ禍で見えてきた課題や取組を踏まえた活動を期待します。特にCO2ネットゼロ社会の実現に貢献する取組も期待します。

Aプロジェクト

- ・継続プロジェクト:これまでに近江楽座による助成を受けたことがあるプロジェクト
- ・新規プロジェクト:これまでに近江楽座による助成を受けたことがないプロジェクト
- ・Sプロジェクト:「近江楽座」での実績をもとに、自立化や地域への定着等、更なるステップアップを目指す取組で、活動資金の助成を必要としないプロジェクト

▽支援内容

- ・1プロジェクト 30万円を限度とする活動資金の提供
- ・活動の相談、指導・助言、広報、各種情報提供などの活動支援

▽採択件数

- ・継続プロジェクト:17件程度
 - ・新規プロジェクト:5件程度
 - ・Sプロジェクト:数件
- 応募数などを考慮して変更することがあります。

(2)支援期間

令和7年5月末に採択が決定した後、令和7年6月1日から令和8年3月31日までの活動を対象とします。

審査の流れ

(1)審査 <5月24日(土)>

プレゼンテーションによる審査を行います。

※応募状況により、書類審査を実施する場合があります。

(2)審査結果の公表 <5月30日(金)>

学内掲示板および近江楽座ホームページで発表します。